

合理的な学習の進め方

まず結論から言ってしまうと、トレードで勝てるようになるための方法は、
明確に存在するということ。

なぜそこまで言い切れるのかというと、私自身がエビデンスだから。

巷では、決まり文句のように「検証が大事」と力説している場面をよく目に
しますが、検証に取り組む多くの方というのは、「何を検証すればいいのか分
からない。」状態で訳も分からず FT4 などの検証ソフトを回しているのが現実
ではないでしょうか。

「どの時間足で検証すればいいのか?」、「どれくらいの期間を検証すれば
いいのか?」、「どの通貨で検証すればいいのか?」、「売りと買いの両方や
る場合は、どうやって検証すればいいのか?」・・・

このような疑問を抱くという時点で、進むべき道を完全に間違えてしまっ
ているということに気づき、ここで軌道修正してください。

青牛式トレードマスター講座

相場の世界で生き残っていくためには堅牢な技術が必要ですが、その技術というのは、明確な手法があって初めて必要になり、また、意味をなす要素であって、明確な手法がない状態で立ち回ったとしても、それは技術でもなんでもなく場当たりの売買注文などを執行しているだけです。

技術を身につけるためには、まずは**明確な手法の確立**というのが私の考えです。

そして、その明確な手法を確立させるための唯一の方法は、**フォームトレーニング**。

フォームが定まり、それを刻一刻と変化していく相場に実戦レベルで対応していくために求められるのが技術である、ということをしっかりと理解してください。

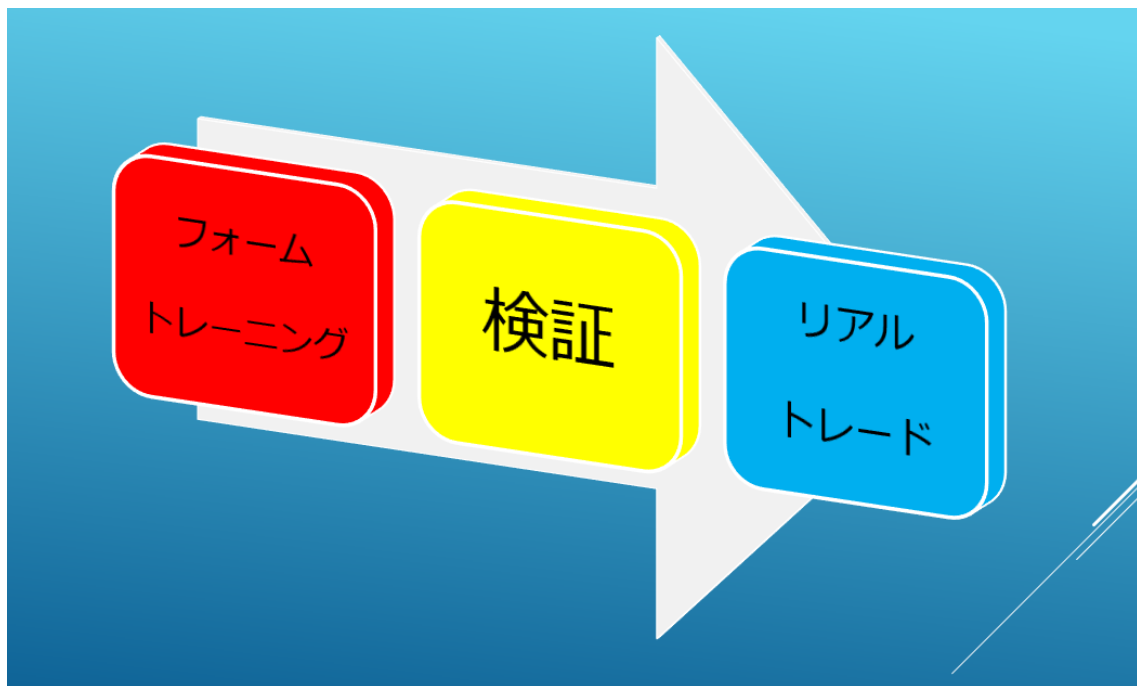
※フォームトレーニングについては、コンテンツ 「明確な基準・絶対的なフォームの重要性と身につけ方」で詳しく解説していますので、そちらを参照してください。

青牛式トレードマスター講座

では、フォームの習得から始まり、どのような方法で学習を進めていくのが最も合理的であり、かつ、私自身がとった方法なのかを解説していきます。

まず、全体を3つのカテゴリーとします。

①フォームトレーニング → ②検証 → ③リアルトレード



ここで最も重要なことは、**それぞれのブロックは完全独立状態とすること。**

青牛式トレードマスター講座

つまり、フォームトレーニングをやりながら検証したり、検証しながらリアルトレードをしたり、といったことは絶対にやってはいけません。

一点に絞るからこそ疑問、課題、効果などが明確になり、確実な成長に繋がるのです。

短期的な成果に目が眩み、目の前にあるステージを完全攻略せずに次のステップへフライングしてはいけません。

フォームトレーニングに関しては、私は1日10時間以上を3か月やり、検証作業ですら必要に応じトレードジャーナルにして検証自体の精度を高めてきました。

この講座で学んでいるということは、目先1、2カ月で短期的に100万、200万を稼ぎたいわけではないですね。

この先、10年、20年と時間が許す限りどこまでもトレード技術を磨き、選択の自由を実現できるだけのお金を相場から引き出し続けたいのなら、「本当に自分がやるべきことは何か」を熟慮した上で行動すること。



何度もお伝えしてきていますが、自分という人間、自分の人生を形作る唯一であり絶対的な要素は、「自分が下してきた決断」と「自分がこれから下す決断」の2つだけです。

これまでの決断を覆すことはできなくても、これから下す決断はあなたの意志でどうにでもできます。

時間は誰にでも平等に与えられていますが、その時間をどのように過ごしたかという判決は公平に下されます。

青牛式トレードマスター講座

まとめると、**学習の段階を3つのブロックに分け、それぞれを完全独立で順を追って進めていくこと。**

一つ一つのステージを丁寧に向き合い、確実に足元を固めながら歩みを進めていきましょう。

ありがとうございました。

あをうし